

南陽図書館つうしん 2025夏号

〒455-0857 名古屋市港区秋葉一丁目 130-79

TEL:052-301-2116 Fax:052-301-2117

休館日:毎週月曜日(祝日の場合は開館し、直後の平日を休館)

第3金曜日(祝日の場合は開館) 年末年始(12/29-1/4)

特別整理期間【令和7年度 6月16日(月)~20日(金)】

名古屋市図書館ホームページ:<https://www.library.city.nagoya.jp>

南陽図書館X:@nagoya_nanyolib



図書館とわたし

私は田畑が広がる田舎で育った。幼い頃、シロツメクサやレンゲで冠や首飾りを作り、草笛を鳴らし、魚取りをした。初夏には、蛍を見るために夜道を散歩した。それが幼い自分の世界だった。

小学生になり、自分で本を読むようになった。学校の図書室は、知らない世界を見せてくれる場所だった。図書室で借りた「大どろぼうホッツェンプロッツ」シリーズが大好きで、何度も読み返した。ザワークラウトが食べてみたくてしなくて、その味を想像した。

中学生の頃、「はてしない物語」を手に入れたときは、とても興奮した。それまで手にしたことのない装丁と手触り、その装丁すら物語の一部であったことを覚えている。

高校生の時、図書室で借りた「銀河英雄伝説」は争奪戦だった。なかなか借りる順番が回ってこず、図書室に足繫く通った。宇宙を舞台とした物語で、自分の世界が大きく広がったように感じた。

大学生になり、図書室から足が遠のいた。一人暮らしの部屋にはテレビがなかった。今と違い、スマホやパソコンもない。私は、近くの小さな本屋の常連となり、当時、数百円の文庫を買いあさった。

就職し、年を重ね、自分の生活は変化した。昔ほど本を読む時間を持てなくなったが、本に囲まれる空間は大好きだ。本に囲まれていると、ワクワクとした気持ちになる。私は、まだ知らない世界への入り口に立っているのだ。

南陽図書館から、新しい世界へ(野口)

おすすめ
します!

新しく入った本の紹介



世界でいちばん素敵な微生物の教室

鈴木智順/監修 三オブックス(465)

微生物と言われても、目に見えないことも多いし、よくわからない…そんな方は多いと思います。しかし、実は私たちの生活にとって、とても身近なものなのです。「人間は、いつ頃から微生物のはたらきを活用していたの?」「納豆ってどうしてネバネバなの?」「ビールの泡の正体を教えて!」本書では Q & A 方式で微生物についての疑問にこたえています。加えて、全ページにわたって美しいカラー写真を使い、ビジュアル的にも楽しめます。どこから読んでも楽しい1冊になっています。



野鳥の教科書 身近な場所で見える

三上修/著 中村和利/写真 ナツメ社(488)

声はすれども姿は見えず…公園や林の中を歩いていると、鳥の鳴き声だけは聴こえるけど、何の鳥だろう、ということがよくあります。また、南陽だったら、藤前干潟に渡り鳥が飛んできて、姿は見えるけど、何の鳥だろう、ということも。この本では、生息地や季節別に鳥を紹介し、見分け方を教えてください。名前がわかると、より身近に感じられますね。



なぜ、あなたの料理はちょっとマズイのか?

小田真規子/著 大窪史乃/絵・マンガ 講談社(596)

マズイ、というほどではないけど、ものすごく美味しくもない毎日のごはん。その原因は「何となく、適当に」作っているから。レシピ本にも書いてない「料理の超基本」から、卵焼きや野菜炒めなどの定番料理をおいしく作るコツなどを、料理研究家が教えてください。思わず真似したくなる簡単な工夫が満載の1冊です。



★南陽図書館からのお知らせ★

夏休みの行事について

南陽図書館では、夏休みに下記の行事を開催します。

・こども昆虫教室

7月25日(金) 午前10時～11時30分

対象:小学生 定員:8名

申込:7月12日(土)午前9時30分～ 先着順



申込はこちら



・読書感想文に挑戦!

7月30日(水) 午前10時～11時

対象:小学生 定員:8名

申込:7月16日(水)午後3時30分～ 先着順



申込はこちら

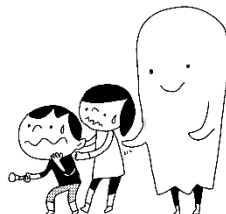


・こわーいおはなし会

8月2日(土) 午後2時～3時 途中休憩あり

対象:幼児(5歳くらい)～小学生

申込不要



・藤前干潟ワークショップ

8月20日(水) 午前10時～11時30分

対象:小学生 定員:8名

申込:8月11日(月)午前9時30分～ 先着順



申込はこちら



*いずれの行事も、変更や中止になることがあります。

詳しくは、各行事のチラシや図書館ホームページをご覧ください。

ご参加お待ちしております!

この印刷物は再生紙を使用しています。

寄附で図書館を応援してみませんか?

名古屋市には図書館に寄附ができる制度があるのをご存知ですか?

あなたの寄附が図書館を元気にします。一緒に図書館を盛り上げていきましょう!

なごやほんでキフ倶楽部

ご指定の図書館に本や物品を寄附することができます。「児童書」や「大活字本」など、ご希望のジャンルに沿って図書館が必要とするものをご提案し、それを寄附していただく仕組みです。

名古屋市教育基金

皆様からの寄附金により積み立てられた基金とその運用益を教育事業の推進に役立てています。図書館に関連するものは下記の2つがあります。

●「子ども読書活動推進事業」

学校の授業で活用する調べ学習用図書の購入や読書に関するイベントの開催など、子どもたちが読書に親しみ、可能性や夢を広げていくための事業を実施します。

●「走れ!自動車図書館応援事業」

自動車図書館は、図書館まで来ることができない人のために、公園など身近な場所に出向き本の貸出をしています。寄附金は本や車両の購入に役立てられます。

詳しくは、図書館職員にお気軽にお尋ねください!

※読み終わって不要になった本の寄贈も受け付けています。



特別整理休館のお知らせ

・南陽図書館は6月16日(月)～20日(金)、特別整理のため休館します。

・休館にともない、6月3日(火)から貸出期間が3週間に延長されます。
貸出冊数の変更はありません。

・図書館の不用図書リサイクル会は実施しません。

図書館で不用になった図書や雑誌は、特別整理休館が終了した後、順次「市民のリサイクルコーナー」へ出しますので、どうぞご利用ください。